



千葉県議会議員(花見川区)

だんぎ和彦

☎ 神谷俊一千葉市長と

ホテルグリーンタワーにて



2022 年を振り返って 2023 年に向けて

いつも「元気発信！花見川」をお受け取りいただきましてありがとうございます！本年も大変お世話になりました。2022 年も残りわずかとなり、2023 年を迎えようとしておりますが、皆様にとって 2022 年はどのような年でしたか？

海外からは、2 月にロシアによるウクライナ軍事侵攻のニュースが飛び込んできました。これは国際秩序を揺るがすもので、同時に世界経済を大混乱に陥れ日本の物価高騰にも拍車をかけました。

国内では、7 月夏の参議院議員選挙直前に、遊説中の総理大臣経験者が銃撃により亡くなるという、前代未聞の事件が社会を震撼させました。さらに容疑者が宗教二世だったことから、政治と宗教の関係にスポットが当てられることとなりました。

そのほかにも、国内外において様々な出来事がありましたが、スポーツ界からは明るい話題が多く、北京冬季オリンピック・パラリンピックでの日本勢の躍進、千葉ロッテの佐々木朗希投手・松川虎生捕手のバッテリーによる 28 年ぶりの完全試合、メジャーリーグ・エンゼルスでの大谷翔平選手の投打二刀流の活躍、W 杯における森保ジャパンの健闘などがありました。



さて、千葉市は 2021 年に市制施行 100 周年を迎え、2022 年には政令市移行 30 周年を迎えました。2023 年には防災機能を兼ね備えた新庁舎の全面供用開始が予定されております。各部門の新計画も公表される予定で、新たな時代に向けて歩みを進める千葉市ですが、次の世代にしっかりとバトンを渡せるよう活動して参ります。

2023 年もよろしく願いいたします！

花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化と花見川の利活用



京成バス体験乗車

本年5月、千葉市・UR都市機構・良品計画・MUJIHAUSEの4者協定により、「花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化」に向けた取り組みが進められることとなり、これまでも様々な実証実験が行われてきました。

その一環といたしまして、12月10日（土）UR都市機構主催による「花見川団地共用部等を活用した販わい・交流事業の実証実験」が開催され、同時に10日（土）・11日（日）の両日、千葉市主催による「花島公園デイキャンプ（花見川カヤック付き）体験イベント」も開催されました。

花見川団地商店街、中央公園、円形広場等では、「花見川団地マルシェ」として移動販売、キッチンカーの出店ほか、京成バス体験乗車、火災予防相談、おゆずり良品（古物販売）、モルック体験等が行われ、毎週土曜日開催されている「無印良品POP-UPストア」も出店されました。

また、花島公園・花見川会場では、デイキャンプとカヤック体験が行われており、前回同様、脱着式の浮棧橋が設置されました。また、引き続き、団地商店街・サイクリングコースと連携したエコ割特典が実施され、私も会場まで自転車で行き、カヤックに乗っての水面のごみ拾いを行わせていただきました。

これまでも議会において、「花見川団地の再生」や「花見川・河川空間の利活用」を提案して参りましたが、子どもの頃から住み続けるこの地域に目が向けられたことは素晴らしいことと思います。今後も、故郷・花見川の活性化とともに、花見川区に暮らす皆様が「住んで良かった！」と思っただけますよう力を尽くして参ります。

花見川の水面から拾い上げたゴミ



花見川の諸問題について

あなたの地域でお困りごとはございませんか？ 地域の課題を、住民の皆様・市職員との連携により検討し、解決に向け提案させていただきます。ぜひ、一緒に考えましょう！

皆様からのご意見・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

TEL043-258-0958

携帯：090-2325-3683

E-mail：dangi.s@coda.ocn.ne.jp

